

## 令和3年度・生徒の学力に関する調査についての結果と分析

### 1. 令和3年度

「全国学力・学習状況調査」(第3学年対象) 結果(正答率) 5/27(木)

	貫井中	東京都	全国
国語	63.0%	67.0%	64.6%
数学	54.0%	60.0%	57.2%

### 2. 令和3年度

「練馬区立中学校学力調査」(第3学年対象)

実施せず

### 3. 令和3年度・各学力調査についての分析

	教科名	分析(身につけている力・課題等)	改善策・取り組み
3年 全国	国語	本校の生徒の結果を全国平均と比較すると、平均正答率が大きく下回るものは全体的にはないが、「書く能力」に関しては全国平均より6%低い結果であった。出題された文章の内容を分析して記述するという能力に課題があると思われる。	作文の授業においても同様で、文章は書けるが、出された条件を把握しないで書く傾向がある生徒が多い。したがって、条件作文の練習をさらに強化して、条件をきちんと分析・把握して文章を書く力を養う。
	数学	全ての観点・領域・形式において、全国平均を下回っているので、課題は多いと考えられるが、その中では一次式の計算、一元一次方程式、平行四辺形の条件、などが全国平均を上回り、基礎的な分野においての理解度はあると思われる。	授業にきちんと取り組む姿勢に成長の跡がうかがわれるので、今後の伸びに期待したい。整然と授業を受ける態度の育成と家庭学習の延長としての課題の提出の指導に力を入れていくことが肝要であると思われる。